

水の流れ 風の香り 緑の大地につつまれた うるおいの郷

# 広報 しょうわ

“からむし織  
雪ざらし実演”

2月23日 第31回からむし織の里 雪まつり



2014

3

No.538

第31回 からむし織の里雪まつり

2月23日、からむし織の里において、「第31回からむし織の里雪まつり」が開催されました。天候にも恵まれ、村内外から多くの方が訪れました。からむし織雪ざらし実演では、多くのお客さんが会場を取り囲み、伝統の作業に見入っていました。

からむしの雪像が顔を出した雪上ステージでは、団子さし、豆まき、昭和そうらん隊によるよさこい、みちのくボンガーズお笑いライブなどが行われました。



人気だった雪の滑り台

また、近隣町村のゆるキャラが登場したステージや、スノーフラッグ選手権、スノーモービル体験、雪の滑り台では子どもたちの喜ぶ声が響き渡りました。

会場内には、各種団体の個性溢れる模擬店が並び、熱々のお餅や豚汁は冷えた体を温めてくれました。

最後には、歳の神と復興花火が打ち上げられ、冬空を色鮮やかに彩りました。



エンディングの復興花火



実行委員会や織姫も豆まき



織姫による雪ざらし実演



来賓をお迎えしてのオープニング



温かい手料理が並んだ出店



ゆるキャラと一緒に体操



婦人団体協議会の餅つき歌に合わせて



また、雪まつりでは、雪の滑り台を担当したり、準備・片付け作業にも加わり、若い力を存分に発揮してくれました。

「高齡になって自分では手がつけられない。」と語り、ボランティアの働きぶりに安堵の表情を見せました。

雪かたしワークキャンプ

1月23日から2月25日まで、NPO法人芋麻倶楽部主催の「雪かたしワークキャンプ」が行われました。

スイスや韓国、佐賀県など国内外から総勢12名の男女が参加しました。

2メートルを超える積雪となった村内で、村の施設や民家の軒下に積もった雪をスコップなどで片付けました。依頼者は、「高齡になって自分では手がつけられない。」と語り、ボランティアの働きぶりに安堵の表情を見せました。

## 草加市民 昭和村冬の体験ツアー

2月22日・23日に「草加市民昭和村冬の体験ツアー」が行われ、姉妹都市の埼玉県草加市から29名が訪れました。

1日目には、昭和の森キャンプ場でかんじきを着けて約1キロメートルの雪山ハイキングを行い、展望台から見下ろす雪景色を堪能しました。続いて、昭和村の名人の指導を受けながらそば打ちを体験しました。夕食では、



雪山ハイキング



そば打ち



団子さし



民話の夕べ

みんなが打ったそばを味わいながら、語り部の皆さんによる方言を交えた民話を楽しみました。  
2日目には、同日開催された雪まつりに参加しました。自分たちで作った団子で団子さしを行ったり、雪遊びを満喫しました。

## 第31回「ふるさと」食品加工技術コンクール

雪まつり会場内で行われた、「第31回ふるさと食品加工技術コンクール」では、村内から全15作品の応募がありました。

見た目、味、独創性による審査が行われ、昭和村長賞には小林眞利子さん(中向)の「じゅうねん三層ムース」が選ばれました。クラッカーの上に生クリーム、じゅうねんムースを重ね、昭和村らしさや、すぐにでも商品化できるところが審査員に高く評価されました。

また、今年度は新たに村外の方を対象に「奥会津昭和村お茶菓子レシピコンテスト」を開催しました。



昭和村長賞「じゅうねん三層ムース」



からむん茶菓子最優秀作品賞  
「からむんみるくまんじゅう」



エゴマ茶菓子最優秀作品賞  
「エゴマのゴーフル」

「コンテスト」が同時に行われ、マスケットキャラクターの「からむん茶菓子」と「エゴマ茶菓子」を募集しました。  
日本各地から全23作品の応募があり、次の方々が受賞されました。

### ふるさと食品加工技術コンクール受賞者

- 昭和村長賞 小林眞利子(中向)：じゅうねん三層ムース
  - 会津みどり農業協同組合 昭和総合支店長賞 さゆり会(代表 酒井モト子)：玄米のじゅうねん入り手まり寿司
  - 金山地区農業改良普及協力会長賞 佐々木長子(松山)：かぼちゃ大福 ● 雑穀賞 飯田大輔(大芦)：じゅうねん生チョコ ● ふるさと賞 伊勢浩子(小中津川)：そば湯プリン ● アイデア賞 栗城恵子(喰丸)：じゅうねん生キャラメル ● じゅうねん菓子賞 星孝子(大芦)：じゅうねん入り羊羹 ● 姉妹都市賞 栗城初枝(下中津川)：じゅうねんカボチャ入り黒糖蒸しパン
- 奥会津昭和村お茶菓子レシピコンテスト受賞者**
- エゴマ茶菓子最優秀作品賞 茗荷淳子(東京都)：エゴマのゴーフル ● からむん茶菓子最優秀作品賞 星野由梨(新潟県)：からむんみるくまんじゅう ● エゴマ茶菓子優秀作品賞 小杉陽子(群馬県)：そば粉とエゴマのダックワーズ ● からむん茶菓子優秀作品賞 松尾寛子(京都府)：からむん大好き！大福

## 村政懇談会

1月17日から30日にかけて、昭和村振興計画の基本目標のひとつ「みんなが主役の協働の村づくり」の推進のため、村内各地区において村政懇談会を開催しました。

空き家対策や道路整備など多くのご要望をいただき、有意義な意見交換を行うことができました。



熱い議論が交わされた佐倉地区

## 保育所豆まき

2月3日、昭和村保育所において、保育所とつみきクラブ合同の豆まきが行われました。

怒りんぼ鬼、泣き虫鬼などの絵が登場すると、子どもたちは退治したい鬼に向かって勢いよくボールをぶつけました。続いて、年長の児童が「福は内！鬼は外！」と大きな声で豆をまきました。

最後には、健康で過ごせるようにと年の数の豆を食べました。



悪い鬼を退治しよう！

## 子供スキー教室

2月9日、フェアリーランド金山スキー場（金山町）を会場に、「子供スキー教室」が開催され、児童・保護者25名が参加しました。

班別に分かれた教室では、講師の昭和村スキークラブ員がレベルにあった指導を行い、参加した子供たち全員が元氣よくゲレンデを滑ることができました。

（主催：昭和村公民館「少年教室」／共催：昭和村スキークラブ）



## 平成25年度「高齢者伝統技術活用事業」終了

高齢者伝統技術活用事業として「マタタビ細工講習会」と「からむし帽子づくり」が開催されました。

「マタタビ細工」は佐藤平喜さん（下中津川）が、「からむし帽子」は星スミヨさん（大芦）が講師を務められました。

受講生は、講師の懇切丁寧な指導のもと熱心に作業に取り組み、それぞれすばらしい作品を完成させました。

今後も昭和村で受け継がれてきた伝統技術を大切に継承していきたいと思えます。

### ◆マタタビ細工講習会 11月30日～1月19日 全8回



### ◆からむし帽子づくり 1月25日～2月16日 全8回



# 新史料紹介 野尻組の「麻」からむし」第3回

昭和村文化財保護審議会委員  
菅 家 博 昭 (大岐)

## 『芋麻栽培録』

日本経済新聞の連載小説は諸田玲子『波止場浪漫』。昨年七月下旬の内容は、七十三歳の清水次郎長（山本長五郎）が富士山麓でカラムシを育てる、という内容でした。明治二十六年（一八九三）頃のこととしてい

ます。しかし次郎長は六月に亡くなり、翌明治二十七年八月には日清戦争がはじまります。幕末・明治の侠客次郎長は、静岡県内で、開墾し茶園を造成したり農業事業も行っています。



波止場浪漫（日経新聞）

七）に書いています。『織物原料辣美（ラミー）実用新書 一名芋麻栽培録』（東京 有隣堂発売）。ラミーとはからむしのことです。

昨年九月に東京都武蔵野市境の泰成堂書店という古書店から四千二百円で、求めました。十三×十九センチで厚みは七ミリ、全百六十一ページあります。百十七年前の本で薄い紙ですが、しっかりしています。この本を読んでいくと明治時代の大芦村長の五十嵐伊之重とからむし生産のことが出てきて驚きました。



福島住一『芋麻栽培録』

さて、静岡県安部郡大里村馬淵二五（現在の静岡市）の福島住一という人がからむし栽培のための一冊の本を明治三十年（一八九

著者の福島住一は旧会津藩士 吉田謙三に会い、芋麻（青芋、からむし）のことを聞いています。吉田は

当時会津藩の郡（こおり）奉行を務め、「大に芋麻（からむし）栽培の事に興って力あり」「後年、中国大陸を巡回しその製法等を实地踏査を行い」「福島県下における状況を知っているの」で、その談話を掲載する。意識すると「福島県下大沼郡大芦村の近村ヶ村はもっとも本場にして他業に關せず。皆この業に従事せり。一反歩の収入一回近百八十円内外にして一ヶ年二回の収入あり。ゆえに概して蚕業盛んに關わらず芋麻適地の村々は決して蚕業に従事するものなく、田畑ごととく、みな芋麻なり」とまとめている。吉田が会津藩士かどうか調査が必要である。

手紙の内容が以下である。拝啓 からむし（一名青芋）に関する件に付き、取調方、当大沼郡役所へ申し出の趣をもって、同役所より本村は郡内第一の良品産出地なる故をもって取調回答をする。明治二十九年八月七日 福島県大沼郡大芦村役場（印）  
この伊之重が書いた回答書を静岡の福島住一宅を探し調査・探索する必要が出てきた。伊之重の回答には、福島住一が所有するからむしの根（品種、種苗）は、アメリカ産、フランス産、琉球産の三種であり、それと、当地（大芦産）の根と交換については、交換したい、希望する、と返事をしていく。そして大芦産の中等品の青芋を福島住一に送付していることがわかります。最上品はいまはないとも書かれています。伊之重は広く世界中のからむしの品種を集めよう、大芦産の根も世に出そうと考えていたことがわかります。そして、『大日本農会 第四〇号』（明治十七年）に伊之重が投稿・掲載された記事を添付している。その写しが本書『芋麻栽培録』にも掲載されています。（続く）

## からむし市 出品へのお誘い

からむし市では、お客様が作り手に会えるのが喜ばれ、市を目指して村を訪れる方も増えました。皆様からのたくさんの出品をお待ちしております。

- ◆出品締め切り 平成26年4月15日(火)まで
  - ◆期間 平成26年4月26日(土)～5月6日(火)
  - ◆場所 からむし織の里
- 【お問い合わせ】からむし工芸博物館 吉田 ☎58-1677

## からむし織体験生作品展のお知らせ

【期 間】  
平成26年3月13日(木)～3月16日(日)

【場 所】  
からむし織の里 織姫交流館

体験生が丹精込めて織り上げた作品をぜひご覧ください。

平成26年度～平成35年度までの10年間

## 個人住民税の均等割が引き上げられます

東日本大震災を踏まえ、地方自治体が緊急に実施する防災・減災事業の財源を確保するため、平成26年度から平成35年度までの10年間の特例として、個人住民税（県民税・村民税）の均等割がそれぞれ500円ずつ引き上げられます。

均等割	現行（平成25年度まで）	特例期間（平成35年度まで）
県民税	2,000円 （うち森林環境税1,000円）	2,500円 （うち森林環境税1,000円）
村民税	3,000円	3,500円
合計	5,000円	6,000円

【お問い合わせ】 昭和村役場総務課住民係 ☎ 57-2113

## 下水道未加入のみなさまへ

4月より、し尿の汲み取り料金が下記のとおり値上がりとなりますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

現在 <b>12円</b> / リットル	➡	4月から <b>15円</b> / リットル
1リットルあたり <b>3円</b> の値上がり		

【お問い合わせ】

昭和村役場保健福祉係 ☎ 57-2645

## 峠道を活用して地域を元気にする会会員募集

県等において、交通不能区間（銀山峠、美女峠、吉尾峠）の保全と活用について、「歩く県道」としての整備のあり方等を検討してきたところ、銀山街道を歩く県道として活用し、ここにしかない「ふるさと」を護るために、民間団体「銀山街道を活用して地域を元気にする会」が発足することになりました。会員の年会費等により運営されるものですが、美女・吉尾峠は昭和村に関わる歴史ある峠であり、来訪者の増加も期待されますので是非ご参加されますようご案内します。

なお、銀山街道活用により地域が活性化するイメージを内容とする会の愛称も3月16日まで募集されています。

設立総会 日時：平成26年3月20日(木)13時

場所：三島町町民センター

【お問い合わせ】

昭和村役場産業建設課建設係 ☎ 57-2124

## 平成26年度奨学生募集

村では、本村に住所または本籍があり、高等学校、高等専門学校及び大学等で学ぶ学生を対象とした奨学生を募集します。

### ◆奨学金の額

高校生：月額10,000円以内

大学生：月額20,000円以内

### ◆貸与期間

奨学生が在学する学校の正規の修学期間

### ◆奨学生の決定

奨学生選考委員会で決定します。

### ◆返還の猶予と免除

昭和村の住民でかつ定住を希望する者は、本人からの願い出により奨学資金返還発生時から5年間返還を猶予し、返還を猶予された者が、引き続き在住し定住したと認められたときは、本人からの願い出により返還を免除することができます。

### ◆出願手続き

「奨学生願書」及び「奨学生推薦調書」を昭和村教育委員会に提出してください。用紙は教育委員会事務局(昭和村公民館内)にあります。

【お問い合わせ】

昭和村教育委員会 ☎ 57-2164



## 昭和温泉しらかば荘 休業のお知らせ

皆様にご愛顧いただきました昭和温泉しらかば荘は、3月末をもって営業を終了し、解体工事を行うこととなりました。

新・しらかば荘オープンまでの間、宿泊・入浴共に休業となり、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。

なお、村民いこいの湯は通常どおりご利用いただけます。

また、しらかば会館につきましても会議等にご利用いただけます。

休業期間 平成26年4月1日(火)～7月25日(金)



## 楽しく元気を生き生きと!!

### 膝腰元気教室(屋内運動編)のご案内

1. 日時：平成26年3月13日(木) 午後1時30分～
2. 場所：すみれ荘
3. 内容：膝痛、腰痛予防・転倒予防のための運動  
マッサージについて
4. 講師：健康運動指導士 島田 一郎 先生



激しい運動ではありません!

※膝腰元気教室も25年度最後となりました。

そこで、今回は運動後に先生との交流会を兼ねたお茶会を行いたいと思いますので、お茶菓子代お1人300円(参加費含む)ご持参ください。

※運動しやすい服装でおいでください。

※フローアに横になる場合がありますので、バスタオルなど敷物を持参してください。

※送迎バスを希望される方は、前日の午後4時30分までに保健福祉課(☎57-2648)までご連絡ください。

## 宮下病院だより



### 栄養士のつぶやき

県立宮下病院 管理栄養士

小野 知恵

「時間栄養学」という言葉をご存知でしょうか? 生体リズム(体内時計)の視点から考えられた栄養学で、「いつ食べるか?」で生活習慣病の予防やダイエットにもなると言われています。例えば、「時間」「順番」「速度」などを考えて食べると、栄養の吸収や働きがコントロールされることにより体調が整い、病気や肥満防止につながります。

この「時間栄養学」に基づいた食事のポイントを紹介します。

- ①朝食・昼食・夕食のエネルギー割合は3:3:4
- ②朝食は起きて(朝日を浴びる!)から2時間以内に摂り、炭水化物(ごはんなど)とたんぱく質(卵、納豆、魚など)は必ず食べる。  
野菜や果物もあればベスト。
- ③夕食が9時以降になる場合は、軽めにする。
- ④30回位よく噛み、食物繊維の多い食品(きのこ、海藻類など)から先に食べる。

ダイエットでの食事の基本は「栄養のバランス良く、腹八分目に食べること」ですが、食べるタイミングも大事です。今まで減量がうまくいかなかった方は試してみてもいいのではないでしょうか。





## ＋ 3月の休日当番医 ＋

- 2日(日) 柳津町国保診療所  
☎0241-42-2334 (柳津町)
- 9日(日) こばやしファミリークリニック  
☎0242-55-0388 (会津美里町)
- 16日(日) 菅原医院  
☎0242-83-2311 (会津坂下町)
- 21日(金) 白井内科クリニック  
☎0242-55-0122 (会津美里町)
- 23日(日) 昭和村国保診療所  
☎0241-57-2255 (昭和村)
- 30日(日) 星医院  
☎0242-83-2136 (会津坂下町)

今月の休日当番医を掲載します。  
通院の参考にしてください。

## ■■■■ 戸籍の窓口 ■■■■

平成26年1月1日～1月31日受付

### ●お誕生おめでとうございます

今月の届出はありません。

### ●ご結婚おめでとうございます

今月の届出はありません。

### ●おくやみ申し上げます

萬 實 良 子 さん	77歳	喰 丸
五十嵐 ハナ子 さん	88歳	大 芦
鈴木 フチ子 さん	84歳	下中津川
山内 吉次 さん	95歳	野 尻
東原 宗三郎 さん	83歳	小中津川
栗城 信子 さん	78歳	下中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

## ■■■■ 昭和村の人口 ■■■■

平成26年2月1日現在

人 口	1,435人	(-7)	出 生	0人
男	689人	(-2)	死 亡	6人
女	746人	(-5)	転 入	1人
世帯数	691	(-3)	転 出	2人

## ◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

### ★3月の行事のご案内

- つみきクラブ  
毎週水曜日 9:00～11:45 すみれ荘
- 膝腰元気教室  
3月13日(木) 13:30～ すみれ荘
- 健康づくりセミナー  
3月19日(水) 10:00～ すみれ荘

### ★感染症情報 (2014/2月現在) 会津地区

○インフルエンザは県内各地で流行が続いています。

インフルエンザの予防は、手洗いうがい  
が基本ですので、帰宅した場合は手洗  
うがいを励行してください。急な発  
熱・悪寒・咳などの症状が見られたら早  
めにかかりつけ医を受診しましょう。

○会津で感染性胃腸炎、RSウイルス感  
染症の小流行がみられ、A群溶血性レン  
サ球菌咽頭炎、流行性耳下腺炎の小流行  
が続いています。



★県内の感染症の発生状況(週報)をイ  
ンターネットで見ることができます。

「福島県感染症情報センター」のペー  
ジをご覧ください。

福島県IDWRで表示されます。(毎週  
水曜日に更新されます。)

## ■■■■ 今月の納税 ■■■■

### ◎上下水道使用料

[納期限：平成26年3月31日]

## 昭和村内 環境放射能測定結果一覧

役場が独自に測定を行っている、村内各所の環境放射線量についてお知らせします。

測定場所	月日	1/29	2/5	2/12	2/19	測定場所	月日	1/29	2/5	2/12	2/19
松山公民館前		0.05	0.05	0.06	0.06	佐倉観音寺前		0.06	0.05	0.06	0.05
野尻コミセン前		0.05	0.04	0.05	0.05	喰丸区長事務所前		0.04	0.05	0.06	0.06
中向集会所前		0.05	0.05	0.06	0.06	両原郷土芸能伝承館前		0.05	0.05	0.06	0.05
下中津川区長事務所駐車場		0.05	0.05	0.05	0.05	小野川生活改善センター前		0.05	0.05	0.06	0.05
昭和中学校		—	0.02	—	—	大岐管理センター駐車場		0.05	0.05	0.05	0.05
保育所		0.02	0.02	0.02	0.02	大芦区長事務所駐車場		0.08	0.05	0.04	0.05
昭和小学校		0.08	0.08	0.07	0.08	昭和の森キャンプ場		—	—	—	—
すみれ荘駐車場		0.03	0.02	0.02	—	役場駐車場		0.05	0.04	0.04	0.03
小中津川区長事務所前		0.06	0.06	0.06	0.05	観測日毎の平均		0.05	0.04	0.05	0.05
からむし織の里中庭		0.07	0.06	0.06	0.05	観測日毎の最大値		0.08	0.08	0.07	0.08

※昭和中学校（1/29、2/12～）・すみれ荘駐車場（2/19）

（単位：マイクロシーベルト／時間 測定：地上高1m）

昭和の森キャンプ場：線量計調整中のため測定値なし

## 昭和村内 水道水のモニタリング調査結果

これまでの調査では、不検出(1ベクレル未満)でしたので、お知らせいたします。

はたき

2月23日の雪まつりでは、伝統の「からむし織雪ざらし」実演が行われました。からむし織体験生・研修生が生成り色の布を真っ白な雪面に広げる光景に、終始カメラのシャッター音が鳴り止みませんでした。

今年の雪まつり来場者数は、前年を大きく上回る約3500人。ふるさとの味が並ぶ各団体の出店には、常連のお客さんもいらっしゃるようで、早い時間に完売御礼が相次ぎました。

普段は雪に囲まれ、静かな昭和村の冬にも、活気と笑顔が溢れました。（か）

昭和村民憲章

- 一、伝えましょう  
はた音の響き
- 一、守りましょう  
手技の智恵
- 一、創りましょう  
おいしい水  
豊かな大地
- 一、育てましょう  
健やかな心と体  
長寿の里
- 一、助け合おう  
いたわりの気持ち
- 一、広げましょう  
明るい笑顔  
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せください。

役場総務課企画係 ☎0241-57-2116  
showa-k3@vill.showa.fukushima.jp